

わたしは、にんげん、といえます 仲良くできますか

第31回萩原朔太郎賞受賞者 杉本真維子展 関連イベント

対談「杉本真維子を読む」



詩人・医師 こまがねともお 駒ヶ嶺朋乎

1977年東京都新宿区生まれ。2000年早稲田大学第一文学部哲学科卒。同年第38回現代詩手帖賞受賞。2006年獨協医科大学医学部医学科卒。2013年同大学院修了。医学博士。日本神経学会認定神経内科専門医。著書に『怪談に学ぶ脳神経内科』（中外医学社）、『死の医学』（集英社インターナショナル）、詩集に『背丈ほどあるワレモコウ』・『系統樹に灯る』（思潮社）などがある。



詩人 すぎもとまゐこ 杉本真維子

1973年長野県長野市生まれ。学習院大学文学部哲学科卒。第40回現代詩手帖賞受賞。詩集に『点火期』・『袖口の動物』（第58回H氏賞・第13回信毎選賞）、『樗花』（第45回高見順賞）、『皆神山』（第31回萩原朔太郎賞）。散文集に『三日間の石』。『樗花』は翻訳され台湾でも刊行されている。現在前橋文学館にて受賞者展を開催中。宇都宮アート&スポーツ専門学校で現代詩研究を指導。日本現代詩人会副理事長。近刊に『現代詩文庫253 杉本真維子詩集』（思潮社）。

駒ヶ嶺朋乎氏と杉本真維子氏による対談イベント「杉本真維子を読む」を開催します。駒ヶ嶺氏が“杉本詩”を読み解く中で、その特異性に着目し医学的に脳のメカニズムを解説しながら、杉本氏と語りあいます。

初対談となる本イベントは、両氏の詩作への姿勢などを知る好機となります。皆様のご参加をお待ちしています。

8月24日[土] 15:00～
(16:30 終了予定)

■会場：前橋文学館 3F ホール 前橋市千代田町 3-12-10
■参加費：無料 ■定員 80名(予約制)

※当日有効の展示観覧券(500円、高校生以下無料)をお持ちください。

※小学生は16歳以上の保護者同伴(要展示観覧券)でご入館をお願いします。

※杉本真維子展と平井晩村展をご覧いただけます。お時間に余裕をもってお越しください。

※開館時間：9時～17時(入館は30分前まで)



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

お問い合わせ・ご予約先 **027-235-8011** (前橋文学館)